



AEDの充実は

松中キミエ

町 講習会を実施

問 AEDを外国人観光客に理解出来る、外国語説明表記をする考えは。

保健福祉課長 現在日本語表記のみで、外国人誘客が多い施設には何らかの方法を考えたい。

問 防災マップにAEDマップの表記をする考えは。

総務課長 民間施設の掲載

は難しいが、避難所・公共施設等の配備状況についてマークを表記することで、現在更新作業を進めている。

問 緊急時、AEDを夜借りる事が出来ないが、24時間営業のコンビニ等に設置依頼をする考えは。

保健福祉課長 コンビニに設置する事は望ましいが、企業が費用負担する事にな

るので慎重に考えたい。

問 夜間、学校体育館の利用者及びスポーツ責任者、非常勤職員等に対しての対応は。

保健福祉課長 体育館等の設置場所については検討し、今後、講習会を実施していく。

赤ちゃんの駅設置の考えは

町 今後、登録制度を検討

問 子育て支援の充実として、公共施設に授乳やおむつ替え出来る赤ちゃんの駅設置の考えは。

子ども未来課長 現状は赤ちゃんの駅登録をしていないが、子育て支援センターには、授乳・おむつ替え出来る専用施設がある。今後赤ちゃんの駅設置施設事業を、これから実施について検討する。

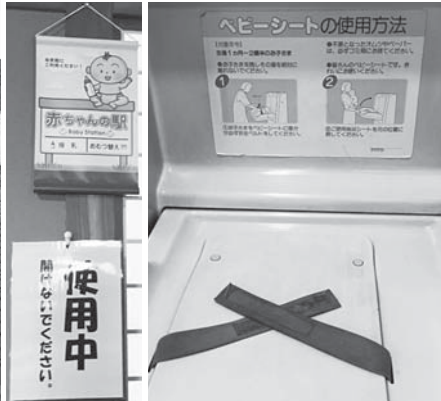
問 ファミリー観光客の対応として、企業に赤ちゃんの駅登録依頼をする考えは。

子ども未来課長 登録制度には、自治体においてその施設にのぼり旗やステッカー等を交付し掲示することになるが、本町は景観条例があるので、旗については検討の余地がある。子育て支援の充実のため

に行うべき事業であり、登録制度に向けて今後検討を進めたい。

問 イベントの多い本町において、移動式赤ちゃんの駅簡易テントがあるが、購入し貸し出す考えは。

子ども未来課長 今後移動式赤ちゃんの駅の貸出制度について検討していく。



子育て支援に「赤ちゃんの駅」



心拍蘇生法 (CPR) で守れる命「AED」